

# 令和7年度 中学校英検IBA結果概要（中2）

テストの名称	英検IBA(Institution Based Assessment) 2 技能版／公益財団法人日本英語検定協会						
テストの特徴	生徒の英語2技能を測定し、英検級・スコア、CEFR（セファール：ヨーロッパ言語共通参照枠）の目安がわかる。英検の過去の問題を組み合わせて出題される。英検の合格証明書は発行されない。						
測定範囲	3級～5級			級の目安	3級：中学卒業程度、4級：中学中級程度、5級：中学初級程度		
受検校数	116校	受検学年	中2	受検者数	7,788名	受検日	11月の学校が希望する日

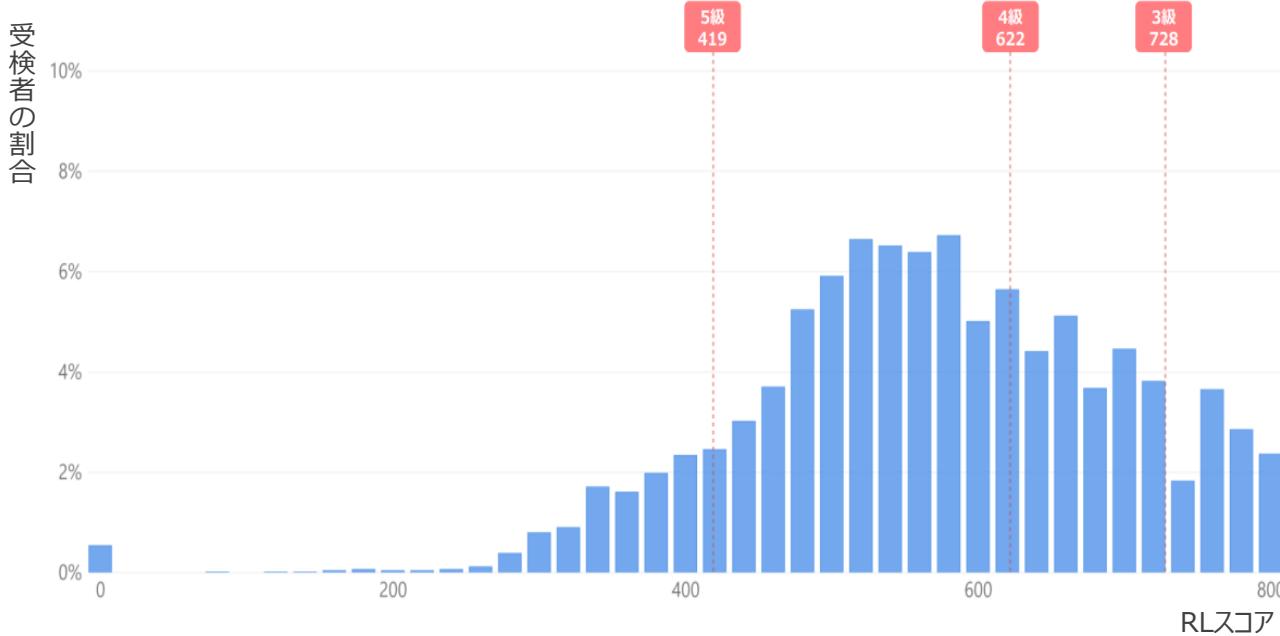
## 県平均スコアと5級判定基準スコアとの比較

	大分県平均スコア	4級判定基準スコア
読む	309.0	330.0
聞く	269.0	292.0
総合	577.6	622.0

## スコアに基づく級判定と受検者の割合

級	3級	4級	5級	5級未満
受検者の割合	12.4%	25.0%	52.1%	10.5%

英検4級以上相当と判定された生徒の割合は、37.4%



## 分野別正答率

読む	語句の空所補充	77.0%
	会話文の空所補充	77.1%
聞く	長文読解	54.3%
	会話の応答文の選択	79.6%
	メッセージの内容選択	61.3%

- 英検4級以上相当と判定される生徒の割合が37.4%であり、昨年度より5%以上増加したものの、依然として求められる英語力に課題がある。
- 昨年度と比較して、低学力層の生徒が減り、中・上位層の生徒が増えている。
- 「読むこと」における「長文読解」について重点的に指導していく必要がある。